

東北地方太平洋沖地震に係る
道民の皆様へのメッセージ

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震で亡くなられた多くの方々のご冥福を衷心よりお祈り申し上げますとともに、被災された皆様のご心中、ご苦勞をお察し申し上げ、心よりお見舞いを申し上げます。

この度の事態は、我が国の経済社会全体を揺るがすような未曾有の危機であり、今、私たちには、一人ひとりがこの状況を自らのことと受け止め、何ができるのかを考え、お互いを思いやり、支え合うことが求められています。

大地震、大津波により、本道において、お一人の尊い命が奪われたほか、多数の家屋や施設の浸水、船舶・漁業被害など各地で大きな被害が発生しています。

私たちの近隣地域である東北地方では、多数の尊い命が犠牲となり、今もなお多くの方々の安否が確認されていない状況が続くとともに、福島原子力発電所において重大な事故が発生し予断を許さない状況となっているなど、想像を絶するような事態となっております。

道では、こうした深刻な事態を受け、被災された道内各地域の復旧・復興と道民生活の安全・安心確保に全力で取り組むとともに、道外被災地への食料や水などの生活物資、救援のための資材・機材の提供、専門スタッフの派遣など、できる限りの支援を行ってまいります。

私としては、市町村や関係の皆様との連携を密に、北海道の総力を挙げて、この難局を乗り越えていく決意です。

道民の皆様には、今後、被災された東北地方の皆様へのご支援や被災地の復興などに向け様々なご協力をお願いすることもあるかと思っておりますので、皆様のご理解を心よりお願い申し上げます。

平成23年3月15日

北海道知事 斎藤 ひとみ